ついに完成！！ 守口市立さつき学園

学びをつなげる
～集う人々、すべての縁が連なり、それぞれの花が咲きますように～

市では、教育理念である「郷土を誇りに思い、夢と志をもって、国際化社会で主体的に行動する人の育成」を効果的に実現させるため、平成26年度から全中学校区で小中一貫教育を導入しています。市の目指す小中一貫教育は、各中学校区で義務教育9年間を見通した「目指す子ども像」を掲げ、学校・家庭・地域が力を合わせ、中学校区が一体となって進めていく教育活動です。

このたび、平成27年6月に学校教育法の一部が改正され、これまでの小学校、中学校などに加え、小学校から中学校までの義務教育を一貫して行う「義務教育学校」が新たな校種として位置づけられました。

これを受けて、市では平成28年4月1日から施設一体型小中一貫校となる「守口市立さつき学園」を「義務教育学校」として設置しました。

なお、さつき学園は夜間学級も設置している全国唯一の義務教育学校となります。

問 学校教育課 TEL 06・6995・3151

新しい校舎と新しい気持ちで開校式

この学園の校名にある「さつき」には、その花が持つ、色彩感にあふれ、多様な花を咲かせるというイメージになぞらえ、ここに集う人々が、それぞれ自分に合った花を咲かせ、誰からも愛される学校であってほしいとの願いが込められています。

この校名に込められた願いを胸に、光にあふれ、風がそよぐ新しい学び舎（や）に集う児童・生徒一人ひとりが、さまざまな人たちと出会い、ともに語り合い、困難にあってもそれを乗り越え、未来に向かってたくましく成長してほしいと思います。

これから新たな歴史を刻んでいく「さつき学園」が、地域の皆さんに愛され誇りとなるよう、努めていきたいと思います。

大阪府立淀川工科高等学校吹奏楽部の皆さんが駆けつけてくれました。会場内は圧巻の演奏にくぎ付けでした。指揮者体験をした児童にも盛大な拍手が送られました。

校長　大野友己

午前7時50分「おはよう！」のあいさつに、笑顔いっぱいでハイタッチ！また、懐に飛び込んでくる子どもたちもいます。

一方、制服を着こなした後期課程（中学1年生～3年生）の生徒は、「おはよう」の声こそ少し恥ずかしそうですが、前期課程（小学1年生～6年生）の子どもたちに比べると一段とたくましく輝いて見えるのはきっと私だけでなく、保護者の皆さんも同じでしょう。

1年生～9年生が共に同じ施設で学び、生活する義務教育学校としてスタートし、早1ヵ月が過ぎました。

その中で、1年生～9年生が共に過ごすことで生み出される心温まる出来事を少しお話します。

入学式は5日に前期課程、6日に後期課程と別々の日程で今年は行いました。そして、4月8日始業式、初めて全校児童・生徒が集うこの日に、大アリーナに集合した2年生～6年生、7年生～9年生は別の中アリーナで式に臨むために集合と整列の練習をしていました。少し時間を持て余した2年生～6年生の様子を見ていた前期の先生がピアノの前に行き「さあ、みんなで学園歌を歌いましょう！」と伴奏を始めてくれました。約350人の合唱は素晴らしく、歌い終わるころに7年生～9年生が入場、すがすがしい雰囲気に包まれていました。入場した7年生～9年生は下級生の子どもたちを真ん中にし、先生が掛ける号令のもと、キビキビした整列姿を見せてくれ、見ていた下級生から憧れのまなざしとともに拍手が起こりました。拍手をされている後期課程の子どもたちの顔も誇らしげに見え、感動しました。

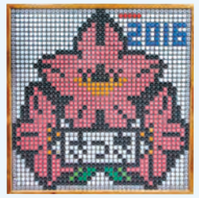
そして、新1年生が担任の先生に連れられ、真ん中の列に入場してきます。入場が終わると左右に向きを変え「よろしくお願いします！」とあいさつ、全校児童・生徒が集まり初めて一つになった始業式と出発式の風景は本当に心温まる時間でした。

このような発見や感動がこの1ヵ月間の中でたくさんありました。

本校は2年前、旧滝井小学校と旧春日小学校が統合した旧さつき小学校と旧第三中学校がひとつになってできた学校です。共に長い伝統があり、子どもたちを温かく見守る地域と子どもたちの笑顔のために、労苦を惜しまない保護者のパワーがある校区です。

そしてこの学園には、「チームさつき」となるために、開校準備を進めてきた教職員（60人）が、感性豊かに毎日学園に来ることが楽しい学校づくりに力を合わせて、生き生きと教育活動を進めています。

まだまだ運動場も工事の関係で使えず、制約のある状況ですが、地域・保護者の皆さんの協力を仰ぎながら工夫し、子どもたちとともに歩んで行きたいと思います。



さつき学園校章
（ペットボトルのふたで作成）

全国で唯一～さつき学園（義務教育学校）の夜間学級

教頭　富田正樹

夜間中学は、戦争・貧困・差別などさまざまな事情で義務教育を修了できなかった人に、義務教育を保障するためにできた学校です。全国に31校、府内に11校あります。

本学級は、旧第三中学校に1973年に開設されて以来、年齢も学習経験もさまざまで、戦後の混乱期に学業より仕事を優先しなければならなかった人や、敗戦時に中国・「満州」に取り残された日本人やその家族などで、小・中学校を卒業できなかった人などが、学びを取り戻すために入学してきています。

文部科学省が、その教育的役割から、夜間中学を重視し始めている中、今年度義務教育学校として誕生したさつき学園の一員として、前期・後期課程とともに新たなスタートを切りました。

現在、約130人の生徒が在籍しています。授業は公立中学校として、一人ひとりの学習状況や社会的経験に合わせています。人権教育・平和教育・国際理解・多文化共生の観点から訪問された学校・団体も多数あり、昨年度は40団体以上（約750人）の皆さんと交流しました。

また、生徒会は「自立・相互理解・連帯」をスローガンにして活動しています。地域とのつながりを大切にするため、地域清掃や地域行事にも積極的に参加し、施設一体型小中一貫校の誕生に向け、地道な取り組みをしてきました。6歳～80歳代までが学ぶさつき学園の一員として、夜間中学生の経験が子どもたちとの学校生活で活かせるようにと考えています。

時日時　内内容　場場所　対対象　定定員　申申込・申請　講講師　¥費用（無料の場合は掲載を省略しています）　保一時保育　持持ち物
備備考　注注意事項　提提出　配配布　問問い合わせ　TEL電話番号　0120フリーダイヤル　FAXファクス　✉メール　HPホームページ